

令和 4 年度

第 1 回太子町行財政審議会議事録

日 時：令和 4 年 7 月 22 日(金) 午前 10 時 00 分から午前 11 時 00 分

場 所：太子町役場議会棟 1 階 全員協議会室

令和4年度第1回太子町行財政審議会 議事録

1. 審議会の開催日時及び場所

日 時 令和4年7月22日(金)

場 所 太子町役場議会棟1階 全員協議会室

開 会 午前10時00分

閉 会 午前11時00分

2. 諮問事項

下水道使用料の改定について

3. 委員の出席者

出席委員：玉田 純造、中村 孝秀、今村 真也、赤松 伊登枝、廣岡 稔巳

欠席委員：福田 秀樹

4. 町出席者

町長 服部 千秋

事務局及び説明員

総務部長 森田 好紀

経済建設部長 松谷 真利

《総務課》

課長 中井 義之、係長 大角 かおり

《上下水道事業所》

所長 山口 裕之、副所長 重末 泰三、副所長 宗野 義和、主事 菅野 涼太

5. 傍聴者 なし

6. 審議会経過

別記にて記載する。

1. 開会
2. 町長挨拶
3. 会長選出 (会長あいさつ)
4. 町長諮問 (諮問書 読み上げ)
(町長 退席)

5. 審議

会長 ただいま、町長より諮問を受けました下水道使用料の改定につきまして、担当部局より説明をお願いします。

説明員 (山口所長) 改めまして、上下水道事業所の山口と申します。本日はよろしくお願いいたします。この度は、下水道使用料の改定につきまして、皆様からご意見をいただくため、第1回目の本日を含めまして4回の開催を予定しております。

第1回目の本日につきましては、下水道事業の概要として、①下水道の仕組み、②下水道使用料の考え方、③下水道事業会計の現状について の3点をご説明し、今後の審議にお役立ていただく場としたいと思います。

それでは、説明員からご説明させていただきます。

説明員 <下水道使用料の改定に係る行財政審議会のスケジュール>説明

<下水道のしくみ①～⑤>説明

<下水道使用料の考え方①～⑤>説明

<下水道事業会計の現状について①～⑦>説明

会長 ありがとうございます。何か質問はございますか。

委員 先程、経費回収率の説明がありましたが、汚水処理の原価が他市町より高いということではよろしいですか。また、その原因が何か教えていただければと思います。

説明員 たしかに近隣市町と比べると、汚水処理原価(汚水処理費/有収水量)が高くなっております。

汚水処理原価は、汚水の維持管理費と汚水の資本費を合計した汚水処理費をもとに算出していますが、汚水処理費が高いため汚水処理原価が高くなっています。今後、汚水処理費が高い要因を分析し、経費削減に取り組んでいきたいと思っています。

委員 最終的に料金の値上げは必要になると思いますが、コスト(経費)の見直しを伴わなければ、住民の理解が得られないと思います。そのあたりのバランスが必要ではないかと思います。

委員 先程、一般家庭の平均が55 m³と説明されましたが、これをベースで考えたらよろしいでしょうか。

説明員 先程説明しました55 m³についてですが、4人家族で2か月分を想定した水量でございます。これがベースになります。

委員 企業はたくさんの汚水を流されると思いますが、一般家庭と企業との比率はどのような割合ですか。また、企業が流している汚水量はどれくらいですか。

説明員 この件に関しましては、本日手持ち資料がございませんので、次回の審議会でご説明させていただきます。

委員 浄化槽などを使用している住民は何%程度おられますか。

それとも、全て下水道に切り替えられているのでしょうか。

説明員 大部分の方が公共下水道に接続されていますが、中には浄化槽や汲み取り便所を使用されている方もおられます。なお、本町の水洗化率ですが、90%以上で高い数値となっております。次回の審議会において、令和4年3月末現在の水洗化率をお伝えさせていただきます。

委員 先程、平成18年3月で町内のほぼ全域にわたり公共下水道が整備されたとご説明がありましたが、まだ下水道に接続していない方への対応はどうされていますか。

説明員 年1回啓發文書を郵送したり、戸別訪問により、公共下水道への接続について勧奨しております。

委員 その啓発の結果、効果はありましたか。

説明員 効果はありました。今後も未接続世帯に対して、粘り強く啓発に努めてまいります。

委員 経費回収率について近隣市町との比較ですが、太子町が59%で他市町は太子町よりも率が高いようですが、それについてどのように思っておられますか。

説明員 確かに本町の経費回収率は、近隣市町と比較して、低い水準です。そのため、歳入の面では、水洗化率や下水道使用料の収納率の向上に努めるとともに、歳出の面では、汚水処理費の抑制に努めてまいります。

委員 先程の質問と関連しますが、2か月で55 m³の汚水を流した時の姫路市、たつの市の料金を教えてください。

会長 それなら稲美町と播磨町も併せてお願いします。

説明員 次回に報告します。

委員 経費回収率ですが、上郡町や相生市が非常に高い数値となっておりますが、どうして高いのか視察や研修を通して分析されましたでしょうか。

説明員 地域によって、地形や面積、人口などで違ってくると思いますが、何か努力されているから高い数値が保たれているのではないのでしょうか。

説明員 町単位で構成している町村下水道推進協議会という組織がありまして、その会議で研修や情報交換などを行っております。

委員 なお、流域下水道への加入の有無などにより経費は変わってきますが、近隣市町の汚水処理経費の分析等を行い、本町の経費回収率の向上に努めてまいります。

委員 借金（起債の残高:約78億円）がとても多いですね。

説明員 これまで放置されていたわけではないと思いますが、そのあたりはどのようにお考えですか。

説明員 平成2年度から下水道の面整備を集中して行った結果、多くの起債を借りることになりました。現在は、その分の償還を行っています。

説明員 借金が非常に残っているということですが、本町においては平成2年度から下水道工事を実施しました。当時、兵庫県が下水道整備に大変力を入れており、県下の市町に対して早く整備するよう指導があったため、本町においても短期集中で下水道工事を実施しました。そのため、その時に借りた起債が多額になっております。なお、毎年少しずつ返済しており、ピーク時に比べてかなり減少しましたが、まだまだ多い状況にあります。

委員 なお、今後は徐々に減少する予定ですが、面整備初期に実施した下水管が

耐用年数 50 年のため、もう少しすると下水道管の更新事業が始まります。

そのため、将来の更新事業に備えるため、この度、使用料改定について提案させていただいております。以上です。

会長

他に質問はございますか。

無いようですので、本日はこれで審議を終了したいと思います。ただ今、多くのご意見を伺いましたが、整理して答申に反映させて参りたいと存じます。それでは、進行を事務局にお渡ししたいと思います。よろしくお願いします。

松谷部長

熱心なご議論の中、さまざまなご意見を頂きましてありがとうございます。

公共下水道は、都市の健全な発展、また公共衛生の向上、維持に寄与するものでございまして、大変重要なものでございます。将来にわたり、継続的、安定的な下水道サービスを提供していくためには適正な使用料の負担について、町民の皆様にもご理解、ご協力をいただくことが必要となります。

次回の審議会では、使用料改定案を提示させていただきます。引き続き審議をお願いします。本日は、ありがとうございます。

6. その他
事務局

事務局より連絡事項といたしまして、今後のスケジュールについて確認させていただきます。

次回、第 2 回が令和 4 年 8 月 24 日（水）午前 10 時から、第 3 回が令和 4 年 9 月 22 日（木）午前 10 時からを予定しています。

なお、第 4 回については、令和 4 年 9 月 30 日（金）午後 2 時 30 分からとアナウンスさせていただきましたが、若干時間が前後する可能性がありますので、決まりましたら正式に連絡させていただきます。

7. 閉会
事務局

それでは、委員の皆様には、長時間にわたりまして、慎重に、またご熱心にご審議を賜りありがとうございました。

これをもちまして本日の審議会を閉会とさせていただきます。

ありがとうございました。

太子町行財政審議会規則第 4 条に基づきここに署名する。

令和 4 年 8 月 24 日

署名委員

廣岡 稔 巳

赤松 伊登 枝